

2023年5月15日

アウディ、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会と協力事業を発表

- 電気自動車の目的地充電インフラ整備に双方協力することに関して合意
- Audi 純正の EV 充電器 (8kW)、2023 年末までに 50 か所 100 基を無償設置
- アウディの EV シフトへのコミットメントを示す

アウディ ジャパン（東京都品川区、ブランド ディレクター：マティアス シェーパース）と全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会（東京都千代田区平河町 会長：多田計介）は、この度、電気自動車の目的地充電インフラ整備に関して双方協力して設置を推進する事に合意。2023 年末までに 50 か所 100 基の設置を目指します。

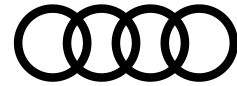
今回アウディ ジャパンが電気自動車の目的地充電インフラ整備の協力事業に関して設置を推進するパートナーとなる全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会（以下、全旅連）は、全国の旅館ホテル生活衛生同業組合の中央連合体として、旅館・ホテル営業の衛生施設の改善向上、経営の健全化、振興等を通じて、利用者の快適な宿泊体験を確保することにより、公衆衛生の向上・増進、ならびに国民生活の安定、観光立国の実現推進に寄与することを目的とする、都道府県旅館ホテル生活衛生同業組合 47 組合、支部旅館ホテル組合約 1,500 組合、旅館・ホテル約 15,000 軒（組合員数）により構成される日本最大級の宿泊施設組合です。

日本政府は脱炭素社会の実現のために、「2035 年までに乗用車新車販売で電動車 (EV、PHV 等) 100%」にすることを目標としており、2030 年までに公共用の急速充電器 3 万基を含む充電インフラ 15 万基を設置すると発表しています。その一方で、EV 普及の初期に設置された普通充電器は 3kW、また、高速道路のサービスエリア等に設置された急速充電器は 40~50kW が一般的であり、旅館・ホテルでは、電気自動車をつかって長距離移動をする、宿泊客の利便性を高めるために、チェックインの際に充電を開始、翌朝には十分な充電状態で出発できるようにすることが、今後ますます重要になります。

このようなことを背景に、アウディ ジャパンと全旅連は、全旅連加入宿泊施設に対して、Audi 純正の EV 充電器 (8kW) を無償で設置 (1 か所に充電器 2 基設置) することにより、目的地充電における電気自動車の充電インフラ整備を促進し、脱炭素社会においても、バッテリー残量を気にすることなく、電気自動車で安心して旅行ができる環境づくりに取り組むことに同意しました。

アウディは電動化戦略 Vorsprung 2030 に基づき、持続可能なプレミアムモビリティを提供する企業への変革を続けています。2033 年以降は全モデルの販売を電気自動車とする計画を発表。現時点で、国内計 8 車種の電気自動車を販売しています。

2023 年は全国のアウディ e-tron 店に既に設置されている 50 基の 50kW-90kW 急速充電器を 150kW 急速充電器に置き換え、150kW 急速充電器を全国合計で 102 基にすることで急速充電ネットワークを更に拡大します。また、アウディ ジャパンがポルシェ ジャパン、フォルクスワーゲン ジャパンと事業展開している日本最大級の急速充電ネットワークサービス「プレミアム チャージング アライアンス」や、旅行先などにおける目的地充電を可能にする「デスティネーションチャージ」によるネットワーク構築を導入するなど、日本でも独自にお客様が電気自動車を検討しやすい環境作りを行っています。今回、電気自動車の目的地充電インフラ整備に関して双方による設置推進の合意は、さらなるお客様満足の向上に貢献するとともに、アウディ ジャパンの EV シフトへのコミットメントを示しています。



フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106



アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、13 カ国 22 か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界 100 以上の市場に存在しています。2022 年、アウディ グループは、161 万台のアウディ、15,174 台のベントレー、9,233 台のランボルギーニ、および 61,562 台のドゥカティを販売しました。2022 会計年度において、アウディ グループは総収益 61.8 億ユーロ、営業利益 7.6 億ユーロを達成しました。世界中で、アウディ グループでは 2022 年に 87,000 人以上が働き、そのうち 54,000 人以上がドイツの AUDI AG で働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。
